平戸市総合計画実施計画

平戸市未来創造羅針盤
アクションプラン

令和3年度～令和5年度

平 戸 市

目　　次

アクションプラン（実施計画）の概要　P 1

総合計画施策体系図　P 3

１　事業計画

【共通プロジェクト】
きずなをつなぐプロジェクト【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】
1　みんなで進める協働のまちづくり　P 7
2　誇りと夢を持てるまちづくり　P 7

【基本プロジェクト１】
しごとをひろげるプロジェクト【産業、雇用】
1　たくましく元気な産業の振興　P 9
2　魅力あるしごとの創造　P 15

【基本プロジェクト２】
ひとをそだてるプロジェクト【子育て、教育】
1　健やかに成長する子育て環境の整備　P 17
2　生涯にわたる学習による人づくり　P 19

【基本プロジェクト３】
くらしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】
1　笑顔輝く健康生活の実現　P 22
2　安心安全な医療体制の充実　P 24
3　みんなが活躍できる福祉の充実　P 26

【基本プロジェクト４】
まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】
1　住みたい住み続けたいまちづくり　P 28
2　未来へつなぐ自然環境　P 30
3　住み良いまちを支える生活基盤の実現　P 32

【基本プロジェクト５】
たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】
1　キラリ輝く観光地平戸　P 37
2　後世に伝える平戸の宝　P 40
3　シティプロモーション戦略の推進　P 42

【基本プロジェクト６】
ちからをつけるプロジェクト【行財政運営】
1　将来を見据えた行財政運営　P 44

各プロジェクトに共通するやるばい指標　P 45

２　財政計画　P 46

アクションプラン（実施計画）の概要

１　計画の目的

　アクションプラン（実施計画）は、総合計画に掲げられたまちづくり未来図・設計図（基本構想）及びまちづくりデッサン（基本計画）の目標達成に向け、まちづくりデッサンに定められた具体的方策のうち実現手段を有する施策を、現実の行財政運営の中で重点的かつ効果的に実施していくため、社会経済状況及び地方財政状況の変化に応じて改善を加えながら、計画実施のため具体的な財源の見通しを立て、予算編成や行財政運営の指針とする。
　平成30年度を初年度とし、令和９年度を目標年度とするまちづくり未来図・設計図及びまちづくりデッサンに基づき、令和３年度から令和５年度までの３年間に実施を予定する施策・事業を計画的に推進するとともに、健全な行財政運営を図ることを目的とする。
　また、基本施策の目標値である「やるばい指標（成果指標）」により、各施策の進捗状況の確認を行う。

２　計画の性格

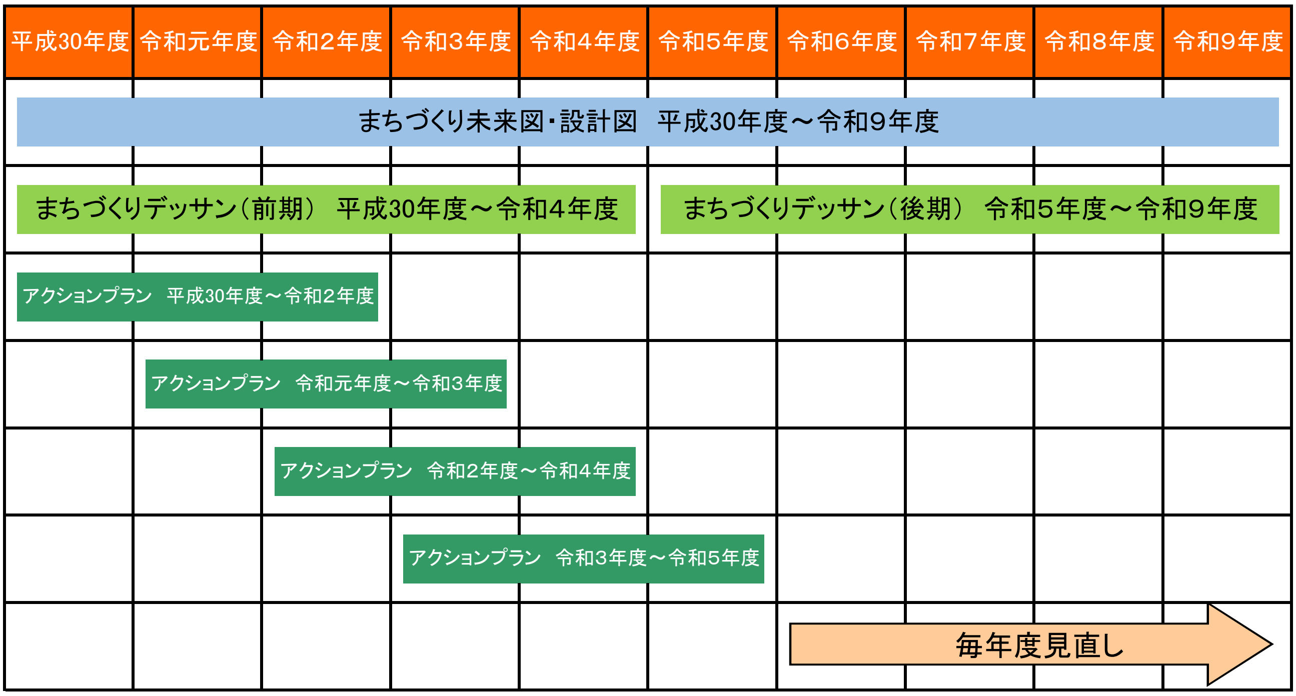
（1）　この計画は、まちづくりデッサンに示された施策を現実の行政運営の中でどのように具体化し、実施していくかを明らかにするもので、毎年度の予算編成や事業実施の指針となるものである。

（2）　この計画は、市が事業主体となるものを中心に策定を行うが、国・県などが主体となる事業であっても市の施策と密接な関連のあるものについては計画の対象とする。

（3）　この計画は、社会経済情勢や本市財政状況などの変化に柔軟に対応していくため、毎年計画の見直しを行うローリング方式により策定する。

３　計画の期間

令和３年度から令和５年度までの３年間



４　アクションプランの実現

本市の未来像である『夢　あふれる　未来のまち　平戸』を実現するために、「きずなをつなぐプロジェクト」【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】を共通プロジェクトに設定し、

①　「しごとをひろげるプロジェクト」【産業、雇用】
②　「ひとをそだてるプロジェクト」　【子育て、教育】
③　「くらしをまもるプロジェクト」　【保健、医療、福祉】
④　「まちをつくるプロジェクト」　　【定住・移住、自然環境、生活基盤】
⑤　「たからをみせるプロジェクト」　【観光、文化、シティプロモーション】
⑥　「ちからをつけるプロジェクト」　【行財政運営】

の６つを基本プロジェクトを定めており、この各プロジェクトを施策の柱として、アクションプランの実現に向け努力していく。

５　アクションプランの方向性・展開

平成30年度からスタートした第２次平戸市総合計画に基づき各施策を展開していくと共に、人口減少抑制や地方創生に係る施策については、令和元年度に策定した「第２期平戸市総合戦略」にも反映し、重点的に取り組んでいく。また、総合計画に掲げた「シン・平戸創生プロジェクト」について積極的な取り組みを行い、新たな変革に繋げていく。

総合計画施策体系図

共通・基本プロジェクト		基本方向	基本施策（施策）
共通プロジェクト きずなをつなぐプロジェクト 【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】	1	みんなで進める協働のまちづくり	1 市民協働型社会を確立する 　1 協働意識の啓発・向上を推進する 2 自立と支えあいによる集落形成を推進する 　1 地域を担う団体を育成支援する
	2	誇りと夢を持てるまちづくり	1 市民のシビックプライドを高める 　1 平戸への愛着や誇りとなるものを発見する 　2 平戸への愛着や誇りを地域の内外に広める
基本プロジェクト１ しごとをひろげるプロジェクト 【産業、雇用】	1	たくましく元気な産業の振興	1 次代につながる農林業を振興する 　1 意欲のある担い手を確保・育成する 　2 もうかる農業を実現する 　3 有害鳥獣対策を強化する 　4 生産基盤を整備する 2 持続可能な水産業を確立する 　1 漁場環境の維持保全及び漁業生産の安定化を図る 　2 戦略的な流通・販売体制を構築する 　3 漁業後継者対策及び漁協経営の安定化を図る 　4 漁業活動拠点（漁港）の再編・機能向上及び漁村の魅力向上を図る 3 活力のある商工業を振興する 　1 商工業の経済基盤を強化する 　2 人材確保・人材育成を支援する 　3 魅力ある商店街を育成する 4 平戸産品の販路を拡大する 　1 平戸産品の知名度向上を図る 　2 平戸産品の販路拡大と新商品開発を支援する
	2	魅力あるしごとの創造	1 新たな産業を構築する 　1 企業誘致を推進する 　2 地域資源を活かした創業支援を推進する
基本プロジェクト２ ひとをそだてるプロジェクト 【子育て、教育】	1	健やかに成長する子育て環境の整備	1 子育て支援を充実する 　1 地域ぐるみの子育て支援を推進する 　2 子どもの健全な発達のための環境を整備する 　3 母子・父子家庭などの自立を支援する
	2	生涯にわたる学習による人づくり	1 生涯学習・社会教育を充実する 　1 いつでもどこでも学べる環境をつくる 　2 私たちの平戸を担う人材をつくる 　3 共にまなび共に分かち合う環境をつくる 　4 いつまでも学び続けられる体制や仕組みをつくる 　5 家庭教育力の質の向上を図る 　6 青少年を健全に育成する 　7 家庭・学校・地域の連携を強化する 2 人権を身近なものとする 　1 人権教育を推進する 　2 学校における人権教育を推進する 3 男女共同参画社会を実現する 　1 男女共同参画意識を周知・啓発する 　2 仕事・家庭・地域活動などにおける男女共同参画を推進する 　3 健康で安心して暮らせる環境を推進する 4 恒久平和の実現に向け取り組む 　1 恒久平和の実現を推進する

共通・基本プロジェクト	基本方向	基本施策（施策）
基本プロジェクト２ ひとをそだてるプロジェクト 【子育て、教育】	2　生涯にわたる学習による人づくり	5　平戸の明日を担う人材を育成する
		1　幼児教育を推進する
		2　豊かな心を育む教育を推進する
		3　未来を切り拓く確かな学力の定着を図る
		4　心身ともに健やかな子どもを育成する
		5　地域に根ざした学校づくりを推進する
		6　児童生徒の安全確保対策を推進する
		6　市民が気軽に参加できるスポーツを推進する
		1　市民ひとり１スポーツを推進する
		2　スポーツの競技力向上を図る
		3　スポーツ関係団体との連携及び組織の強化を充実する
基本プロジェクト３ くらしをまもるプロジェクト 【保健、医療、福祉】	1　笑顔輝く健康生活の実現	1　生涯を通した健康づくりを推進する
		1　健康づくり体制を充実する
		2　子どもの健全な成長発達を支援する
	2　安心安全な医療体制の充実	1　安心できる地域医療の体制を整備する
		1　医療提供体制を充実する
		2　離島医療を充実する
		3　市立病院の経営基盤を強化する
	3　みんなが活躍できる福祉の充実	1　高齢者が住みやすい環境を構築する
		1　地域包括ケアシステムを構築・充実する
		2　高齢者の生きがい対策と社会参加を促進する
		3　高齢者の生活支援及び介護予防を推進する
		2　障がいのある人もない人も共に生きる
		1　社会参加・地域交流を促進する
		2　障がい福祉サービスを充実する
		3　地域の支えあいで福祉を充実する
		1　全員参加型の地域共生社会を実現する
		2　低所得者福祉を充実する
基本プロジェクト４ まちをつくるプロジェクト 【定住・移住、自然環境、生活基盤】	1　住みたい住み続けたいまちづくり	1　定住・移住者を支援する
		1　移住者の受け入れ態勢を強化する
		2　市内在住者の定着を推進する
	2　未来へつなぐ自然環境	1　持続可能な低炭素社会を実現する
		1　温室効果ガスの排出を抑制する
		2　美しい自然環境を守る
		1　自然環境を保全する
		2　環境保全に取り組む人を育てる
		3　散乱ごみを追放する
		3　循環型社会を構築する
		1　ごみ減量化とリサイクルを推進する
		2　廃棄物の適正処理及び処理施設を適正に管理運営する
		4　良好な生活環境を確保する
		1　生活排水対策を推進する
		2　生活衛生対策を推進する
	3　住み良いまちを支える生活基盤の実現	1　くつろぎと魅力のある居住空間を形成する
		1　安全で快適な市営住宅を供給する
		2　公園施設・緑地などを充実する
		2　安全で安心な水道水を安定的に供給する
		1　安全で安心な水道水を供給する
		2　水道水を安定的に供給する
		3　水道事業を健全に運営する

共通・基本プロジェクト	基本方向		基本施策（施策）		
基本プロジェクト４ まちをつくるプロジェクト 【定住・移住、自然環境、生活基盤	3	住み良いまちを支える生活基盤の実現	3	良好な都市環境を形成する	
				1	良好な都市景観を形成する
			4	災害に強いまちづくりを推進する	
				1	防災体制を充実する
				2	防災対策を強化する
			5	生命財産を守る消防救急体制を充実する	
				1	消防力を充実強化する
				2	救急体制を充実強化する
				3	火災予防対策を推進する
			6	交通安全対策を推進する	
				1	交通安全運動を推進する
				2	道路交通環境を整備する
			7	安心できる消費生活環境や防犯対策を推進する	
				1	防犯対策を充実強化する
				2	消費者被害を防止する
				3	賢い自立した消費者を育てる
			8	暮らしを支える公共交通基盤を確保する	
				1	少子高齢化社会に対応した公共交通を確保する
			9	快適な交通ネットワークを整備する	
				1	幹線道路網の整備を促進する
				2	生活道路網を整備する
基本プロジェクト５ たからをみせるプロジェクト 【観光、文化、シティプロモーション】	1	キラリ輝く観光地平戸	1	ＤＭＯを推進する	
				1	実行力のある組織づくりを推進する
				2	広域連携を推進する
			2	おもてなしの観光地づくりを推進する	
				1	旅まえ・旅なか・旅あとのおもてなし体制を充実する
				2	ユニバーサルツーリズム観光を推進する
			3	五感型観光を推進する	
				1	テーマ観光を推進する
				2	滞在型観光地を推進する
			4	観光誘客プロモーションを強化する	
				1	ＩＣＴ環境を整備する
				2	効果的なプロモーションを展開する
			5	外国人観光客を誘客する	
				1	外国人観光客誘客対策を推進する
				2	外国人観光客受入環境整備を推進する
			6	歴史を活かした地域間交流・国際交流を促進する	
				1	市民の地域間交流を推進する
				2	国際意識を高める
	2	後世に伝える平戸の宝	1	歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	
				1	平戸学を推進する
				2	文化遺産の保存と継承を推進する
				3	文化遺産を活用する
			2	芸術文化活動を推進する	
				1	市民文化活動を支援する
				2	優れた芸術に触れる機会を提供する
	3	シティプロモーション戦略の推進	1	平戸の魅力を発信する	
				1	地域の魅力を知り輝かせる
				2	効果的なシティプロモーションを展開する

共通・基本プロジェクト	基本方向	基本施策（施策）	
基本プロジェクト６ ちからをつけるプロジェクト 【行財政運営】	1　将来を見据えた行財政運営	1　持続可能な自治体を経営する	
			1　実効性の高い行政改革を推進する
			2　民間活力を積極的に導入する
			3　市民に信頼される職員を育成する
			4　情報システムの最適化及びIT調達の適正化を図る
			5　公共施設などを適正に配置・管理する
			6　行政情報を市民と共有する
		2　安定した健全財政を推進する	
			1　財政健全化を推進する
			2　財政状況を公開する
			3　持続的な財政基盤を構築する

１　事業計画

共通プロジェクト
きずなをつなぐプロジェクト【協働、地域コミュニティ、シビックプライド】

１　みんなで進める協働のまちづくり

施策体系

- 1　みんなで進める協働のまちづくり
  - 1　市民協働型社会を確立する
    - ①協働意識の啓発・向上を推進する
  - 2　自立と支えあいによる集落形成を推進する
    - ①地域を担う団体を育成支援する

２　誇りと夢を持てるまちづくり

施策体系

- 2　誇りと夢を持てるまちづくり
  - 1　市民のシビックプライドを高める
    - ①平戸への愛着や誇りとなるものを発見する
    - ②平戸への愛着や誇りを地域の内外に広める

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		現況値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
ボランティア団体数	H28	211 団体	R1	216 団体	220 団体	230 団体
市民と進める協働事業数	H28	107 事業/年	R1	86 事業/年	200 事業/年	250 事業/年
集落支援員及びパート職員研修回数	H28	2 回/年	R1	3 回/年	2 回/年	2 回/年

（令和３年度～令和５年度）

令和２年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
市民協働型社会を確立する	S	協働によるまちづくり支援事業	協働によるまちづくりに資する事業及び市民活動団体等への支援	●	●	●	地域協働課
自立と支えあいによる集落形成を推進する	H	地区公民館整備事業	地区住民の自治活動、生涯学習の拠点づくりに対する補助	●	●	●	生涯学習課
自立と支えあいによる集落形成を推進する	S	コミュニティ推進事業	地域が一体となり、地域の課題解決に取り組むまちづくり運営協議会の支援を行う	●	●	●	地域協働課
市民のシビックプライドを高める	S	未来を担う人材創出事業	平戸市内における若年層の流出を抑制し、産業人材の育成と地域の安定を目指し、市内中学から市内県立高校への進学率を高め[高校の魅力アップ（ふるさと教育・キャリア教育の充実）]、高校の安定的存続を図ることを目的とする。	●	●	●	企画財政課

H=ハード事業　S=ソフト事業

基本プロジェクト１
しごとをひろげるプロジェクト【産業、雇用】

１　たくましく元気な産業の振興

施策体系

- 1　たくましく元気な産業の振興
  - 1　次代につながる農林業を振興する
    - ①意欲のある担い手を確保・育成する
    - ②もうかる農業を実現する
    - ③有害鳥獣対策を強化する
    - ④生産基盤を整備する
  - 2　持続可能な水産業を確立する
    - ①漁場環境の維持保全及び漁業生産の安定化を図る
    - ②戦略的な流通・販売体制を構築する
    - ③漁業後継者対策及び漁協経営の安定化を図る
    - ④漁業活動拠点（漁港）の再編・機能向上及び漁村の魅力向上を図る
  - 3　活力のある商工業を振興する
    - ①商工業の経済基盤を強化する
    - ②人材確保・人材育成を支援する
    - ③魅力ある商店街を育成する
  - 4　平戸産品の販路を拡大する
    - ①平戸産品の知名度向上を図る
    - ②平戸産品の販路拡大と新商品開発を支援する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
新規就農者数	H28	8 人/年	R1	6 人/年	6 人/年	6 人/年
主要農林畜産物販売額	H28	57.6 億円/年	R1	51.8 億円/年	56 億円/年	55 億円/年
繁殖雌牛の平均飼養頭数	H28	8.4 頭/戸	R1	10.4 頭/戸	10.0 頭/戸	12.5 頭/戸
沿岸漁業における新規就業者数	H28	4 人/年	R1	4 人/年	8 人/年	8 人/年
水産物の総販売高	H28	55 億円/年	R1	54.6 億円/年	55 億円/年	55 億円/年
卸売・小売商品販売額	H28	316 億円/年	R1	326 億円/年	306 億円/年	297 億円/年
製造品出荷額	H28	83 億円/年	R1	87 億円/年	85 億円/年	87 億円/年
製造業における市内事業所数	H28	65 箇所	R1	62 箇所	71 箇所	76 箇所
平均平戸市有効求人倍率	H28	1.19 倍/年	R1	1.26 倍/年	1.10 倍/年	1.15 倍/年
高校新卒者の地元就職者数	H28	14 人/年	R1	23 人/年	15 人/年	15 人/年
空き店舗などを活用した新規開業件数	H28	6 件	R1	13 件	18 件	28 件
新特産品開発数	H28	61 品	R1	79 品	91 品	116 品
平戸産品取扱店舗数（都市圏）	H28	53 店舗	R1	72 店舗	71 店舗	86 店舗
６次産業化における支援件数	H28	1 件	R1	1 件	13 件	23 件

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R3	R4	R5	担当部署
次代につながる農林業を振興する	H	新構造改善加速化支援事業	新規就農者の就農に必要な施設や、基幹品目の集出荷体制を構築するための施設等整備の支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	チャレンジ園芸1000億推進事業	環境制御技術などによる園芸品目の収量向上、作業の省力化など、生産性の向上を図るための取り組みに対する支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	平戸式もうかる農業実現支援事業	担い手の確保・育成及び園芸用施設、繁殖牛舎等の整備及び繁殖牛導入に対する補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	畜産クラスター構築事業	畜産農家等の規模拡大に取り組むための、家畜飼養管理施設整備や家畜の導入に対する補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	平戸市大島地区肉用牛輸送体制整備事業	大島地区におけるセリ市へ出荷する肉用牛の輸送体制の整備に対する補助	●			農林課
次代につながる農林業を振興する	H	鳥獣被害防止総合対策事業	イノシシによる農作物被害防止のため、農家が整備するワイヤーメッシュ柵及び電気柵に対する補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	農村地域防災減災事業	県営事業で行うため池整備に係る地元負担金	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	海岸保全施設整備事業	県営事業で行う海岸防波堤等の高潮浸食対策に係る地元負担金	●	●		農林課
次代につながる農林業を振興する	H	自然災害防止事業	県営事業で行う海岸保全施設や地すべり対策工事に係る地元負担金	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	農業競争力強化基盤整備事業	県営事業で行う基盤整備等に係る負担金	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	農業農村整備事業	農道及び小規模農業用かんがい施設の整備に対する補助	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	林業成長産業化総合対策事業	森林の多面的機能の発揮や木材搬出のコスト削減を図るため、高性能林業機械等の導入に対する補助	●			農林課

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事業名	事業内容	R3	R4	R5	担当部署
次代につながる農林業を振興する	H	環境林整備事業	松くい虫による被害木の伐倒駆除	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	森林病害虫等防除事業	松くい虫対策のための航空防除、地上散布及び樹幹注入	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	H	農業水路等長寿命化・防災減災事業	県営事業で行う久吹ダム水管理施設の更新に対する負担金	●			農林課
次代につながる農林業を振興する	H	林道整備事業	木材の搬出及び市道と連携した観光周遊ルート構築を目的とした林道整備	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	産地を支える人材確保推進事業	新規就農者確保・育成に向けた情報発信及び新規就農者の相談、フォローアップ体制の整備	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	農業産地力向上対策事業	農業振興における課題解決に向けた取り組みに対する支援	●	●	●	農林課
次代につながる農林業を振興する	S	農業次世代人材投資事業	経営が不安定な就農直後の新規就農者に対する所得確保のための支援	●	●	●	農林課
持続可能な水産業を確立する	H	新水産業経営力強化事業	漁業所得の向上を目指すために策定した経営計画の達成に向けた漁船機器等及び共同利用施設の整備（輸送施設等）に対する支援	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	浜の活力再生・成長促進交付金事業	漁業生産基盤の整備に対する支援（鮮度保持施設）		●		水産課
持続可能な水産業を確立する	H	水産物流通・販売体制強化支援事業	販売体制の維持・向上のため鮮度保持施設等の整備に対する支援	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁業後継者経営独立支援事業	後継者の確保・育成を図るため独立して漁業を行う者や漁家子弟に対し、所得向上や鮮度保持に向けた漁船機器等の整備に対する支援	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港機能増進事業	漁港の利用者や漁業者の就労環境の改善など漁港機能の増進を図るための漁港施設整備［新獅子漁港（根獅子地区）］	●			水産課

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画　●　事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
持続可能な水産業を確立する	H	水産生産基盤整備事業	地域水産業における水揚げ拠点漁港としての機能向上を図るための施設整備 ［新獅子漁港（獅子、根獅子地区）］	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁村再生交付金事業	漁業者の就労環境改善及び漁船の安全確保並びに水揚げ環境改善のための漁港施設整備 ［志々伎浦漁港、船越漁港（向月地区）、古田漁港］	●	●		水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港施設機能強化事業	漁船及び漁港施設への被害防止を目的とした漁港施設の機能強化を図るための整備 ［中野漁港（白石地区）、早福漁港、志々伎浦漁港］	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	水産物供給基盤機能保全事業	老朽化が著しい漁港施設の機能を回復させるための機能保全工事 ［木ヶ津漁港、中野漁港（主師、下中野、白石地区）、福良漁港］	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港関連道整備事業	生産拠点漁港から主要地方道までの道路整備 ［新獅子漁港（獅子地区）］	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	浜の活力再生・成長促進交付金事業	漁港施設における岸壁転落死亡事故防止のための車止め整備	●	●		水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港単独整備事業	市単独漁港整備	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	H	漁港整備事業県工事負担金	県営事業で行う漁港整備に係る地元負担金 ［生月漁港、田助漁港、舘浦漁港、宮ノ浦漁港、前津吉漁港、県単独改修事業］	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	S	次代を担う漁業後継者育成支援事業	就業関連情報の発信力強化と就業前後の技術習得研修、経営開始後の定着促進等、漁業就業者の確保育成を総合的に推進	●	●	●	水産課
持続可能な水産業を確立する	S	持続的水産業振興対策・調査事業	漁業生産を支える（水産資源の維持安定）ための栽培漁業や資源管理型漁業の積極的な推進	●	●	●	水産課
平戸産品の販路を拡大する	H	６次産業化推進事業	６次産業化に係る新商品開発のための施設、機械等整備対する支援	●	●	●	商工物産課
活力のある商工業を振興する	S	中小企業等人材育成支援事業	市内の中小企業者等が、経営に必要な能力・技術の習得や従業員の技術向上のための研修等に対する支援	●	●	●	商工物産課

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
活力のある商工業を振興する	S	地場企業就職促進事業	合同企業説明会、企業見学バスツアーの開催	●	●	●	商工物産課
平戸産品の販路を拡大する	S	平戸ブランド戦略的プロモーション事業	首都圏域を中心に効果的なプロモーション活動を行い、平戸産品の販路・取引拡大を展開し販売拠点の創出を図る	●	●	●	商工物産課

H=ハード事業　S=ソフト事業

基本プロジェクト１
しごとをひろげるプロジェクト【産業、雇用】

２　魅力あるしごとの創造

施策体系

- 2 魅力あるしごとの創造
  - 1 新たな産業を構築する
    - ①企業誘致を推進する
    - ②地域資源を活かした創業支援を推進する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
企業立地数	H28	－ 社	R1	2 社	2 社	2 社
立地企業などによる新規就業者数	H28	149 人	R1	236 人	280 人	430 人
年間創業者数	H28	14 人	R1	38 人	84 人	154 人
再生可能エネルギー施設導入件数	H28	10 件	R1	0 件	13 件	15 件

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
新たな産業を構築する	H	平戸市中小企業経営力強化促進事業	生産性向上と雇用創出による地域経済活性化を目的とする中小企業者等の設備投資を促進するための支援	●	●	●	商工物産課
新たな産業を構築する	H	平戸市社宅・社員寮等整備支援事業	社宅等を整備する企業、事業所等に対する支援	●			商工物産課
新たな産業を構築する	H	地域産業雇用創出チャレンジ支援事業	小規模事業者が取り組む事業拡充に対する支援	●			商工物産課
新たな産業を構築する	S	平戸市創業支援事業	創業を行う者に対する初期投資の支援	●	●	●	商工物産課
新たな産業を構築する	S	企業立地奨励事業	一定の雇用条件を満たした企業に対し、企業立地の促進を図るため、税制、融資、用地取得奨励金、施設整備奨励金、雇用促進奨励金、土地等賃借料奨励金等の優遇を行う	●	●	●	商工物産課
新たな産業を構築する	S	企業誘致対策事業	良質な雇用の場を提供する企業誘致の推進	●	●	●	商工物産課
新たな産業を構築する	S	創業支援対策事業	市、商工会議所、商工会、金融機関が連携し、創業支援のワンストップ窓口を設置し様々な取組みで創業を支援	●	●	●	商工物産課
新たな産業を構築する	S	サテライトオフィス開設支援事業	サテライトオフィスを開設する企業に対する、開設費用（建物改修費等）の補助	●	●	●	商工物産課

H=ハード事業　S=ソフト事業

基本プロジェクト２
ひとをそだてるプロジェクト【子育て、教育】

１　健やかに成長する子育て環境の整備

施策体系

- 1　健やかに成長する子育て環境の整備
  - 1　子育て支援を充実する
    - ①地域ぐるみの子育て支援を推進する
    - ②子どもの健全な発達のための環境を整備する
    - ③母子・父子家庭などの自立を支援する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（平成34年度）	（平成39年度）
平戸市ファミリー・サポート・センターサービス提供会員数	H28	－ 人	R1	53 人	38 人	50 人
乳幼児健診受診率	H28	99.6 %	R1	97.8 %	100 %	100 %
妊婦健診受診率	H28	86.4 %	R1	96.8 %	100 %	100 %
多子世帯数の割合	H28	4.6 %	R1	4.5 %	4.6 %以上	4.6 %以上

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画 　　　　● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
子育て支援を充実する	H	放課後児童クラブ推進事業	放課後の児童の安全な居場所づくりと健全育成を行う場として放課後児童クラブの設置を行う	●			こども未来課
子育て支援を充実する	H	保育所等施設整備事業	老朽化した保育所等施設整備に対する補助	●			こども未来課
子育て支援を充実する	S	地域子育て支援拠点事業	地域の子育て支援機能の充実を図ることにより、子育ての不安感等の緩和や子どもの健やかな成長を支援するため、子育て親子の交流等を促進する子育て支援拠点の設置を行う	●	●	●	こども未来課

H=ハード事業　S=ソフト事業

基本プロジェクト２
ひとをそだてるプロジェクト【子育て、教育】

２　生涯にわたる学習による人づくり

施策体系

- 2 生涯にわたる学習による人づくり
  - 1 生涯学習・社会教育を充実する
    - ①いつでもどこでも学べる環境をつくる
    - ②私たちの平戸を担う人材をつくる
    - ③共にまなび共に分かち合う環境をつくる
    - ④いつまでも学び続けられる体制や仕組みをつくる
    - ⑤家庭教育力の質の向上を図る
    - ⑥青少年を健全に育成する
    - ⑦家庭・学校・地域の連携を強化する
  - 2 人権を身近なものとする
    - ①人権教育を推進する
    - ②学校における人権教育を推進する
  - 3 男女共同参画社会を実現する
    - ①男女共同参画意識を周知・啓発する
    - ②仕事・家庭・地域活動などにおける男女共同参画を推進する
    - ③健康で安心して暮らせる環境を推進する
  - 4 恒久平和の実現に向け取り組む
    - ①恒久平和の実現を推進する
  - 5 平戸の明日を担う人材を育成する
    - ①幼児教育を推進する
    - ②豊かな心を育む教育を推進する
    - ③未来を切り拓く確かな学力の定着を図る
    - ④心身ともに健やかな子どもを育成する
    - ⑤地域に根ざした学校づくりを推進する
    - ⑥児童生徒の安全確保対策を推進する

6　市民が気軽に参加できるスポーツを推進する

- ①市民ひとり１スポーツを推進する
- ②スポーツの競技力向上を図る
- ③スポーツ関係団体との連携及び組織の強化を充実する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
生涯学習まちづくり出前講座数（市民編）	H28	78 回/年	R1	134 回/年	100 回/年	100 回/年
公民館講座数	H28	63 回/年	R1	56 回/年	70 回/年	70 回/年
一人あたりの図書館貸出資料数	H28	6.7 点/年	R1	8.0 点/年	9.0 点/年	10.0 点/年
ファシリテーター利用者数	H28	62 人/年	R1	95 人/年	300 人/年	300 人/年
生涯学習パスポート奨励証表彰者数	H28	15 人/年	R1	20 人/年	20 人/年	25 人/年
生涯学習人材育成研修会参加者数	H28	19 人/年	R1	416 人/年	30 人/年	30 人/年
平戸市人権教育研究大会参加者数	H28	107 人/年	R1	152 人/年	200 人/年	250 人/年
人権教育講座参加者数	H28	－ 人/年	R1	47 人/年	210 人/年	210 人/年
各種審議会・委員会などへの女性の登用率	H28	18.2 %	R1	19.2 %	30.0 %	35.0 %
市の管理職に占める女性の割合	H28	17.2 %	R1	17.8 %	25.0 %	30.0 %
学校図書館標準冊数整備状況	H28	102 %	R1	108 %	100 %以上	100 %以上
全国学力・学習状況調査結果	H28	全国平均以下	R1	全国平均以下	全国平均以上	全国平均以上
小・中学生の年間読書量	H28	小学生147 中学生 22 冊/年	R1	小学生161 中学生 25 冊/年	現況値と同程度	現況値と同程度
健康まつり・市民運動会参加者数	H28	4,658 人/年	R1	4,993 人/年	7,500 人/年	7,500 人/年
公民館講座「軽スポーツ教室」参加者数	H28	658 人/年	R1	1,180 人/年	1,000 人/年	1,000 人/年
市民体育祭参加者数	H28	1,663 人/年	R1	1,724 人/年	1,800 人/年	1,800 人/年
少年スポーツ団体指導者研修会参加者数	H28	63 人/年	R1	194 人/年	100 人/年	100 人/年

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
生涯学習・社会教育を充実する	H	田平町中央公民館改修事業	大ホール天井耐震改修及び床改修等	●			生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	H	ふれあいセンター改修事業	非常用照明設備改修及び舞台機構設備改修等	●	●	●	生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	H	田平町中央公民館駐車場用地購入事業	駐車場用地の購入	●			生涯学習課
生涯学習・社会教育を充実する	H	平戸市ふれあい会館改修事業	屋根改修工事等 ［志々伎ふれあい会館］	●			生涯学習課
平戸の明日を担う人材を育成する	H	校舎大規模改造	校舎の大規模改造 ［南部中学校］	●			教育総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	H	屋外教育環境整備事業	グラウンドフェンス改修工事 ［平戸小学校］	●			教育総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	H	学校施設適正化事業	校舎の老朽化対策工事 ［中野中学校］	●			教育総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	H	スクールバス整備事業	導入後12年を経過している車両の入替			●	教育総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	H	学校給食用備品整備事業	学校給食にかかる厨房機器等の整備	●	●	●	教育総務課
平戸の明日を担う人材を育成する	S	ＧＩＧＡスクール構想実現事業	児童・生徒１人１台端末及び学校のＩＣＴ環境整備	●	●	●	教育総務課 学校教育課
平戸の明日を担う人材を育成する	S	イングリッシュ・タウン事業	英語に焦点化した教育環境づくり	●	●	●	教育総務課 学校教育課 生涯学習課
市民が気軽に参加できるスポーツを推進する	H	南部屋内体育館整備事業	既存施設の老朽化及び耐用年数の経過により新たな施設を整備するもの	●	●	●	生涯学習課

H=ハード事業　S=ソフト事業

基本プロジェクト３

くらしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】

１　笑顔輝く健康生活の実現

施策体系

- 1　笑顔輝く健康生活の実現
  - 1　生涯を通した健康づくりを推進する
    - ①健康づくり体制を充実する
    - ②子どもの健全な成長発達を支援する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
特定健診の受診率	H28	52.8 %	R1	53.5 %	60.0 %	60.0 %
特定保健指導の実施率	H28	59.2 %	R1	64.8 %	60.0 %	60.0 %
乳幼児健診受診率	H28	99.6 %	R1	97.8 %	100 %	100 %
妊婦健診受診率	H28	86.4 %	R1	96.8 %	100 %	100 %
３歳児健診の虫歯有病率	H28	35.4 %	R1	25.8 %	15.0 %	15.0 %

（令和３年度～令和５年度）

令和２年度実施計画　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
生涯を通した健康づくりを推進する	S	子育て世代包括支援事業	母子に対する専門相談、市内の妊産婦及び乳幼児家庭を対象に子育て支援アプリ「おひさまネット」の配信等	●	●	●	こども未来課
生涯を通した健康づくりを推進する	S	安心出産支援事業	妊婦健診時の交通費、超音波検査費用及び離島地域に居住する妊婦の出産に伴う宿泊費、交通費の一部助成	●	●	●	こども未来課

H=ハード事業　S=ソフト事業

基本プロジェクト３
くらしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】

２　安心安全な医療体制の充実

施策体系

- 2　安心安全な医療体制の充実
  - 1　安心できる地域医療の体制を整備する
    - ①医療提供体制を充実する
    - ②離島医療を充実する
    - ③市立病院の経営基盤を強化する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
市立病院の経営基盤強化（経常収支比率）	H28	100.４％	R1	97.６％	102.０％	102.０％

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
安心できる地域医療の体制を整備する	H	医療機械器具整備事業	度島診療所、大島診療所及び大島歯科診療所における医療機器等の整備	●		●	健康ほけん課
安心できる地域医療の体制を整備する	H	医療施設等施設整備事業	大島診療所の建設	●	●		健康ほけん課
安心できる地域医療の体制を整備する	H	医療・看護用機器整備事業	平戸市民病院及び生月病院における医療・看護用機器等の整備	●	●	●	平戸市民病院 生月病院
安心できる地域医療の体制を整備する	H	施設整備事業	平戸市民病院における施設整備改修	●	●	●	平戸市民病院
安心できる地域医療の体制を整備する	H	厨房機器整備事業	厨房機器の更新及び新規導入	●	●	●	生月病院
安心できる地域医療の体制を整備する	H	事務用機器整備事業	事務用機器の更新	●			平戸市民病院 生月病院

H=ハード事業　S=ソフト事業

基本プロジェクト３
くらしをまもるプロジェクト【保健、医療、福祉】

３　みんなが活躍できる福祉の充実

施策体系

- 3　みんなが活躍できる福祉の充実
  - 1　高齢者が住みやすい環境を構築する
    - ①地域包括ケアシステムを構築・充実する
    - ②高齢者の生きがい対策と社会参加を促進する
    - ③高齢者の生活支援及び介護予防を推進する
  - 2　障がいのある人もない人も共に生きる
    - ①社会参加・地域交流を促進する
    - ②障がい福祉サービスを充実する
  - 3　地域の支えあいで福祉を充実する
    - ①全員参加型の地域共生社会を実現する
    - ②低所得者福祉を充実する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
高齢者自主組織の設置数	H28	135 団体	R1	164 団体	150 団体	160 団体
元気な高齢者の割合	H28	78.3 %	R1	81.3 %	80.0 %	82.0 %
認知症サポーター年間養成数	H28	324 人/年	R1	181 人/年	300 人/年	300 人/年
居住系サービス（グループホーム）の延べ利用者数	H28	1,421 人/年	R1	1,468 人/年	1,563 人/年	1,719 人/年
生活困窮者など就労支援による新規就労・増収者数	H28	8 人/年	R1	15 人/年	15 人/年	20 人/年

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
高齢者が住みやすい環境を構築する	S	介護職人材確保支援事業	市内事業所に介護職として従事するものに対する報償金の支給及び事業所の実習生受け入れに対する支援	●	●	●	長寿介護課
高齢者が住みやすい環境を構築する	S	シルバー人材センター支援事業	健康で働く意欲と能力を持った高齢者に生きがいのある就業活動の場を提供する平戸市シルバー人材センターに対する支援	●	●	●	長寿介護課
高齢者が住みやすい環境を構築する	S	地域づくりによる介護予防推進支援事業	介護予防に取り組む場を市内全域に展開し、高齢者の心身機能の維持改善を図るため、各地域で住民主体の通いの場の立ち上げに対する支援を行う	●	●	●	長寿介護課
高齢者が住みやすい環境を構築する	S	高齢者いきいきおでかけ支援事業	高齢者の外出機会の拡大と社会参加の促進を図るため、タクシー・バス等の交通機関や公共施設、温泉利用にかかる費用を一部助成する	●	●	●	長寿介護課

H=ハード事業　S=ソフト事業

基本プロジェクト４
まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】

１　住みたい住み続けたいまちづくり

施策体系

- 1　住みたい住み続けたいまちづくり
  - 1　定住・移住者を支援する
    - ①移住者の受け入れ態勢を強化する
    - ②市内在住者の定着を推進する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（平成34年度）	（平成39年度）
市ホームページの移住ページアクセス数	H28	24,513 件/年	R1	43,992 件/年	30,000 件/年	35,000 件/年
移住相談件数	H28	93 件/年	R1	188 件/年	110 件/年	130 件/年
空き家バンク物件登録延べ件数	H28	35 件	R1	113 件	80 件	100 件
移住体験件数	H28	2 件/年	R1	10 件/年	10 件/年	12 件/年
婚姻数（届出件数）	H28	125 件/年	R1	96 件/年	100 件/年	100 件/年

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
定住・移住者を支援する	S	移住定住環境整備事業	ＵＩターン者の住宅新築への補助、空き家バンクを介しての購入・改築補助及び引越し費用等に対する補助	●	●	●	地域協働課
定住・移住者を支援する	S	定住促進対策事業	移住希望者を対象とした相談会や市ホームページ等による定住関連の情報発信	●	●	●	地域協働課

H=ハード事業　S=ソフト事業

基本プロジェクト４
まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】

２　未来へつなぐ自然環境

施策体系

- 2　未来へつなぐ自然環境
  - 1　持続可能な低炭素社会を実現する
    - ①温室効果ガスの排出を抑制する
  - 2　美しい自然環境を守る
    - ①自然環境を保全する
    - ②環境保全に取り組む人を育てる
    - ③散乱ごみを追放する
  - 3　循環型社会を構築する
    - ①ごみ減量化とリサイクルを推進する
    - ②廃棄物の適正処理及び処理施設を適正に管理運営する
  - 4　良好な生活環境を確保する
    - ①生活排水対策を推進する
    - ②生活衛生対策を推進する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
二酸化炭素排出量	H28	156,738 ｔ/年	R1	150,610 ｔ/年	140,558 ｔ/年	128,044 ｔ/年
リサイクル率	H28	22.3 %/年	R1	18.7 %/年	23.0 %/年	24.0 %/年
汚水処理人口普及率	H28	30.5 %	R1	35.7 %	35.0 %	40.0 %

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画　　● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
循環型社会を構築する	H	廃棄物処理施設解体事業	大島地区のごみ・し尿の広域化処理に伴い、廃止する旧ごみ処理施設・し尿処理施設の解体	●	●		市民課
循環型社会を構築する	H	し尿収集車整備事業	老朽化が進んでいるし尿収集車の購入	●			市民課
良好な生活環境を確保する	H	浄化槽設置整備事業	生活雑排水とし尿を処理する合併浄化槽の設置に対する補助	●	●	●	市民課

H=ハード事業　S=ソフト事業

基本プロジェクト４
まちをつくるプロジェクト【定住・移住、自然環境、生活基盤】

３　住み良いまちを支える生活基盤の実現

施策体系

- 3　住み良いまちを支える生活基盤の実現
  - 1　くつろぎと魅力のある居住空間を形成する
    - ①安全で快適な市営住宅を供給する
    - ②公園施設・緑地などを充実する
  - 2　安全で安心な水道水を安定的に供給する
    - ①安全で安心な水道水を供給する
    - ②水道水を安定的に供給する
    - ③水道事業を健全に運営する
  - 3　良好な都市環境を形成する
    - ①良好な都市景観を形成する
  - 4　災害に強いまちづくりを推進する
    - ①防災体制を充実する
    - ②防災対策を強化する
  - 5　生命財産を守る消防救急体制を充実する
    - ①消防力を充実強化する
    - ②救急体制を充実強化する
    - ③火災予防対策を推進する
  - 6　交通安全対策を推進する
    - ①交通安全運動を推進する
    - ②道路交通環境を整備する
  - 7　安心できる消費生活環境や防犯対策を推進する
    - ①防犯対策を充実強化する
    - ②消費者被害を防止する
    - ③賢い自立した消費者を育てる
  - 8　暮らしを支える公共交通基盤を確保する
    - ①少子高齢化社会に対応した公共交通を確保する
  - 9　快適な交通ネットワークを整備する
    - ①幹線道路網の整備を促進する
    - ②生活道路網を整備する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
上水道有収率	H28	79 %/年	R1	80.2 %/年	82 %/年	83 %/年
防災訓練実施件数	H28	23 件/年	R1	103 件/年	50 件/年	80 件/年
防災士資格取得者数	H28	90 人	R1	128 人	163 人	163 人
消防団員数	H28	1,045 人	R1	1,050 人	1,055 人	1,060 人
住宅用火災警報器設置率	H28	71.0 %	R1	72.1 %	74.0 %	78.0 %
消防水利充足率	H28	64.8 %	R1	66.8 %	66.0 %	67.0 %
交通事故発生件数	H28	59 件/年	R1	52 件/年	55 件/年	50 件/年
消費者被害額	H28	78,432 千円/年	R1	23,478 千円/年	47,000 千円/年	10,000 千円/年
離島航路（大島）便数	H28	5 便/日	R1	5 便/日	5 便/日	5 便/日
市道改良率	H28	42.5 %	R1	42.8 %	43.7 %	45.0 %
市道舗装率	H28	95.4 %	R1	95.5 %	96.7 %	98.0 %

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
くつろぎと魅力のある居住空間を形成する	H	都市公園長寿命化事業	都市公園施設長寿命化対策	●	●	●	都市計画課
くつろぎと魅力のある居住空間を形成する	H	市営住宅整備事業（外壁等改修）	施設の老朽化に伴う外壁等改修		●	●	都市計画課
くつろぎと魅力のある居住空間を形成する	H	市営住宅整備事業（解体）	老朽化が著しい住宅の解体	●	●		都市計画課
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	平戸上水道基幹管路更新事業	上水道区域における老朽導送水管の更新	●	●	●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	平戸上水道水道未普及地域解消事業	主師地区の送水施設及び配水施設の整備	●	●	●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	老朽管路更新事業	老朽配水管等の布設替え	●	●	●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	平戸浄水場施設更新整備事業	平戸浄水場の老朽施設の更新整備	●	●		水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	神の川浄水場改修事業	老朽化に伴う神の川浄水場の改修	●	●		水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	神の川ダム橋梁改修工事	老朽化に伴う神の川ダムの橋梁の架け替え			●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	大島地区施設更新整備事業	大島地区施設機械設備の改修	●	●		水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	H	配水管老朽仕切弁等更新事業	平戸地区における老朽化した仕切弁の取替	●	●	●	水道局
安全で安心な水道水を安定的に供給する	S	水道施設耐震診断事業	神曽根ダムの耐震診断			●	水道局

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
良好な都市環境を形成する	H	港湾整備事業県工事負担金	県営事業で行う港湾整備に係る地元負担金［大島港、平戸港、川内港、古江港、田平港、江迎港、県単独改修事業］	●	●	●	水産課
良好な都市環境を形成する	H	美しいまちづくり推進事業	まちづくり景観資産に登録された建物等の改修費補助		●	●	都市計画課
良好な都市環境を形成する	H	街路整備事業	都市計画道路の無電柱化の整備［土肥町線、臨港線］	●	●	●	都市計画課
災害に強いまちづくりを推進する	H	防災行政無線サーバ更新事業	防災行政無線のサーバ機器等の更新			●	総務課
災害に強いまちづくりを推進する	H	急傾斜地崩壊対策事業	急傾斜地の崩壊対策事業［木ヶ津（小田）地区］	●	●		建設課
災害に強いまちづくりを推進する	H	河川改良事業	河川の護岸改修、根固、浚渫等	●	●	●	建設課
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	高規格救急自動車整備事業	高規格救急自動車の整備	●			消防本部
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	消防防災施設整備事業	消防格納庫、耐震性貯水槽の整備	●	●	●	消防本部
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	消防防災設備整備事業	消防ポンプ自動車、小型動力ポンプ付積載車等の整備	●	●	●	消防本部
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	消防出張所整備事業	耐震性に乏しく、老朽化が著しい生月出張所の建替え	●			消防本部
生命財産を守る消防救急体制を充実する	H	デジタル無線、通信指令台メンテナンス事業	通信指令システムの中間更新及びデジタル無線ネットワーク装置の更新	●			消防本部
暮らしを支える公共交通基盤を確保する	H	松浦鉄道施設整備事業	松浦鉄道施設整備計画に基づく老朽化施設整備事業	●	●	●	地域協働課

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
暮らしを支える公共交通基盤を確保する	H	ふれあいバス車両購入事業	ふれあいバス車両の更新	●	●		地域協働課
快適な交通ネットワークを整備する	H	社会資本整備総合交付金事業	市道改良整備 ［山中・紐差線（山中工区）、釜田線、山中・紐差線（大越工区）、北部海岸線（２工区）、神宮坂口線、舗装点検、法面補修、トンネル点検・補修、橋梁長寿命化、道路橋定期点検、安全施設整備］	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	過疎対策道路整備事業	過疎地域の市道改良整備 ［荻田水尻線、緑ヶ岡線、大垣線、壱部中央線、紐差線、明の川内線、旧田原崎二号線、杉山線、坂口線、緑ヶ岡二号線、宮方線、後平梅崎線（梅崎工区）、堂の元線、山田中央線、神船線（津吉工区）］	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	辺地対策道路整備事業	辺地地域の市道改良整備 ［深月線、生向線、石原線、長崎鼻線、以善中央線］	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	道路整備事業	県営事業で行う道路改良整備に係る地元負担金 ［国道383号ほか］	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	道路整備事業	市道改良・舗装整備 ［山中・紐差線］	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	道路単独改良事業	市道改良整備 ［道路側溝整備、部分的な道路拡幅、舗装補修、防護柵設置・区画線設置・反射鏡設置、原材料支給］	●	●	●	建設課
快適な交通ネットワークを整備する	H	公共施設等適正管理推進事業	市道舗装整備 ［木引中通り線ほか］	●			建設課

基本プロジェクト５

<u>たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】</u>

１　キラリ輝く観光地平戸

施策体系

- 1　キラリ輝く観光地平戸
  - 1　ＤＭＯを推進する
    - ①実行力のある組織づくりを推進する
    - ②広域連携を推進する
  - 2　おもてなしの観光地づくりを推進する
    - ①旅まえ・旅なか・旅あとのおもてなし体制を充実する
    - ②ユニバーサルツーリズム観光を推進する
  - 3　五感型観光を推進する
    - ①テーマ観光を推進する
    - ②滞在型観光地を推進する
  - 4　観光誘客プロモーションを強化する
    - ①ＩＣＴ環境を整備する
    - ②効果的なプロモーションを展開する
  - 5　外国人観光客を誘客する
    - ①外国人観光客誘客対策を推進する
    - ②外国人観光客受入環境整備を推進する
  - 6　歴史を活かした地域間交流・国際交流を促進する
    - ①市民の地域間交流を推進する
    - ②国際意識を高める

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
観光消費額	H28	9,563,403 千円/年	R1	10,460,175 千円/年	12,000,000 千円/年	11,500,000 千円/年
ボランティアガイド数	H28	59 人	R1	63 人	60 人	60 人
体験型観光客数	H28	8,914 人/年	R1	10,338 人/年	16,000 人/年	14,000 人/年
観光施設入場者数	H28	153,450 人/年	R1	141,036 人/年	200,000 人/年	250,000 人/年
宿泊客数	H28	211,837 人/年	R1	259,255 人/年	310,000 人/年	280,000 人/年
日帰り客数	H28	1,389,517 人/年	R1	1,388,609 人/年	1,500,000 人/年	1,550,000 人/年
平戸ホームページ（ほっこり平戸）アクセス数	H28	202,762 件/年	R1	223,157 件/年	300,000 件/年	350,000 件/年
平戸観光協会ホームページアクセス数	H28	1,581,451 件/年	R1	2,034,105 件/年	2,500,000 件/年	3,000,000 件/年
外国人宿泊客数	H28	16,292 人/年	R1	19,157 人/年	22,000 人/年	25,000 人/年

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画　　● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
ＤＭＯを推進する	Ｓ	観光地域づくり法人（ＤＭＯ）推進事業	観光地域づくり法人（ＤＭＯ）構築に向けたマーケティング分析及び事業戦略に対しての支援	●	●	●	観光課
五感型観光を推進する	Ｈ	平戸城大規模改修事業	平戸城にかかる桜植栽等の整備	●			観光課
観光誘客プロモーションを強化する	Ｓ	平戸城誘客対策プロモーション事業	平戸城懐柔櫓の宿泊施設化を含めた平戸城全体のリニューアルに伴うメディアを活用したPRの実施	●			観光課
歴史を活かした地域間交流・国際交流を促進する	Ｓ	三浦按針没後400年事業	令和２年に没後400年の節目を迎えることから、遺徳を偲び、功績を顕彰し、深い歴史の魅力を発信する。	●			文化交流課

Ｈ=ハード事業　Ｓ=ソフト事業

基本プロジェクト５
たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】

２　後世に伝える平戸の宝

施策体系

- 2 後世に伝える平戸の宝
  - 1 歴史・伝統文化を保存・継承・活用する
    - ①平戸学を推進する
    - ②文化遺産の保存と継承を推進する
    - ③文化遺産を活用する
  - 2 芸術文化活動を推進する
    - ①市民文化活動を支援する
    - ②優れた芸術に触れる機会を提供する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
文化財の指定数	H28	213 件	R1	215 件	218 件	223 件
文化公演開催数	H28	8 回/年	R1	11 回/年	9 回/年	10 回/年

（令和３年度～令和５年度）

令和２年度実施計画　　● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	平戸市大島村神浦重要伝統的建造物群保存整備事業	大島村神浦重要伝統的建造物群保存地区内の建造物の保存整備補助	●	●	●	文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	重要文化的景観保護推進事業	重要文化的景観選定区域内の景観構成要素を修理修景し、適切な保存活用を行う	●	●	●	文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	H	国指定名勝「棲霞園及び梅ヶ谷津偕楽園」保存整備事業	国指定文化財の保存整備補助 ［棲霞園、梅ヶ谷津偕楽園］	●	●	●	文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	S	平戸オランダ商館整備事業	令和３年度に10周年の節目の年になることから、リニューアル等整備を行う	●			文化交流課
歴史・伝統文化を保存・継承・活用する	S	世界遺産保全活用事業	世界遺産の保全と活用を図るため、普及啓発事業・受入体制事業等を行う	●	●	●	文化交流課

H=ハード事業　S=ソフト事業

基本プロジェクト５
たからをみせるプロジェクト【観光、文化、シティプロモーション】

３　シティプロモーション戦略の推進

施策体系

- 3　シティプロモーション戦略の推進
  - 1　平戸の魅力を発信する
    - ①地域の魅力を知り輝かせる
    - ②効果的なシティプロモーションを展開する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
平戸市公式フェイスブックフォロワー数	H28	2,229 人	R1	2,369 人	5,000 人	7,500 人

（令和３年度～令和５年度）
令和２年度実施計画

● 事業実施年度

施策体系	区分	事　業　名	事　業　内　容	R3	R4	R5	担当部署
平戸の魅力を発信する	S	シティプロモーション推進事業	シビックプライドの醸成や本市の魅力等についての効果的な情報発信	●	●	●	企画財政課

H=ハード事業　S=ソフト事業

基本プロジェクト６
ちからをつけるプロジェクト【行財政運営】

１　将来を見据えた行財政運営

施策体系

- 1　将来を見据えた行財政運営
  - 1　持続可能な自治体を経営する
    - ①実効性の高い行政改革を推進する
    - ②民間活力を積極的に導入する
    - ③市民に信頼される職員を育成する
    - ④情報システムの最適化及びIT調達の適正化を図る
    - ⑤公共施設などを適正に配置・管理する
    - ⑥行政情報を市民と共有する
  - 2　安定した健全財政を推進する
    - ①財政健全化を推進する
    - ②財政状況を公開する
    - ③持続的な財政基盤を構築する

やるばい指標（成果指標）

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
市職員数（市立病院・診療所（事務職を除く。）及び消防職員を除いた正規職員）	H28	380 人	R1	369 人	367 人	351 人
経常収支比率	H28	90.3 %/年	R1	91.1 %/年	93.0 %/年	90.0 %/年
実質公債費比率	H28	6.9 %/年	R1	4.7 %/年	5.0 %/年	8.0 %/年
市債残高 （うち臨時財政対策債）	H28	283.4 億円/年 (80.0)	R1	260.2 億円/年 (78.3)	253.2 億円/年 (77.0)	263.0 億円/年 (73.0)

各プロジェクトに共通するやるばい指標

総合計画では、令和元年度に策定した「第２期平戸市総合戦略」を包含することとしており、「第２期平戸市総合戦略」で定められた数値目標及びＫＰＩについては、各プロジェクトに共通するやるばい指標（成果指標）とし、以下のとおりプロジェクト外で掲載します。

指標の名称	当初計画時		実績値		前期目標値	最終目標値
	年度	現況値	年度		（令和４年度）	（令和９年度）
市内事業所従業者数	H28	10,987 人	R1	－ 人	11,034 人	11,020 人
平戸市は働き続けることができる環境にあると思う人の割合	H28	33.6 %	R1	34.7 %	50.0 %	60.0 %
ハローワークを通じた新規就職者数	H28	438 人/年	R1	365 人/年	430 人/年	480 人/年
育児休暇を取得した割合	H28	35.2 %	R1	37.0 %	45.0 %	50.0 %
父親が家事や育児に携わった時間	H28	241 分/日	R1	168 分/日	現況値以上	現況値以上
観光客数	H28	1,707,274 人/年	R1	1,777,493 人/年	1,965,000 人/年	1,855,000 人/年
平戸観光に期待したものについての満足度	H28	60.1 %	R1	63.6 %	70.0 %	75.0 %
漁業就業者数	H28	1,627 人	R1	1,355 人	1,472 人	1,378 人
農業就業者数	H28	1,931 人	R1	－ 人	1,507 人	1,212 人
合計特殊出生率	H28	2.39	R1	2.40	現況値以上	現況値以上
平戸市は安心して結婚・妊娠・出産できるような環境・社会であると思う人の割合	H28	33.3 %	R1	31.4 %	50.0 %	60.0 %
20歳から49歳までの社会増減数	H28	△73 人/年	R1	△105 人/年	△55 人/年	△40 人/年
子どもを育てるための環境の良さに対する満足度	H28	56.2 %	R1	49.3 %	65.0 %	70.0 %
子育てをしていく上で経済的負担が大きいと思う人の割合	H28	87.4 %	R1	87.4 %	75.0 %	65.0 %
子どもに教育を受けさせるための環境の良さに対する満足度	H28	39.2 %	R1	35.3 %	50.0 %	60.0 %
これからも平戸市に住み続けたいと思う人の割合	H28	49.6 %	R1	47.2 %	55.0 %	65.0 %
平戸市は「住みたい・住み続けたい」と実感できるまちづくりができていると思う人の割合	H28	32.1 %	R1	30.0 %	45.0 %	55.0 %
社会増減数	H28	△253 人/年	R1	△209 人/年	△200 人/年	△150 人/年
市外からの移住世帯数	H28	33 世帯/年	R1	48 世帯/年	37 世帯/年	40 世帯/年
公共交通機関や道路など交通の利便性の高さに対する満足度	H28	21.1 %	R1	17.4 %	25.0 %	30.0 %
安心して暮らすことができる環境の良さについての満足度	H28	78.1 %	R1	77.0 %	80.0 %	82.0 %
自然の豊かさに対する満足度	H28	93.1 %	R1	93.4 %	95.0 %	95.0 %
地域のつながりの強さに対する満足度	H28	77.6 %	R1	73.7 %	80.0 %	85.0 %

２　財政計画

今後の人口の推計や現行制度など一定の条件を基礎として、令和３年度から５年度までの財政計画を策定したところ、普通交付税ついては、算定基礎である国勢調査人口が令和２年度実施値に置き換わることにより、減少することが予想されます。また、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により急激に経済状況が悪化したことによる税収の減少、インフラ資産や公共施設の長寿命化対策経費の確保など、今後も厳しい財政状況が続くものと見込まれます。

また、これまで建設投資へ積極的に活用してきた合併特例事業債は、令和２年度までに発行限度額に達し、令和３年度以降は有利な財源の確保が困難な状況となっています。

今後、経常経費の負担軽減を図るため、行政改革推進計画、財政健全化計画及び定員適正化計画の着実な実施と、総合戦略の基本目標でもある産業の振興や雇用の創出により税収等の自主財源の確保に努めます。

【歳　入】　(単位:百万円)

区　分		令和元年度決算	令和2年度決算見込	令和3年度計画	令和4年度計画	令和5年度計画
地方税		2,806	2,743	2,524	2,695	2,788
地方譲与税等		823	966	961	960	959
地方交付税		10,675	10,487	10,289	10,334	10,185
分担金・負担金		96	105	84	81	94
使用料・手数料		315	311	310	310	310
国庫支出金		2,769	7,874	3,325	3,069	3,158
県支出金		2,071	2,740	2,238	2,230	1,943
財産収入		94	47	47	47	47
寄付金		680	800	800	800	800
繰入金		1,427	1,975	1,135	1,007	1,061
	財政調整基金		149	247	143	211
	減債基金	577	844			
繰越金		681	833			
諸収入		467	426	442	441	441
市債		3,054	5,168	2,601	2,161	2,176
歳入合計		25,958	34,475	24,756	24,135	23,962

【歳　出】　(単位:百万円)

区　分	令和元年度決算	令和2年度決算見込	令和3年度計画	令和4年度計画	令和5年度計画
人件費	3,350	3,747	3,723	3,719	3,719
物件費	3,268	3,645	3,126	3,089	3,066
維持補修費	274	271	268	268	268
扶助費	4,357	4,485	4,474	4,464	4,460
補助費等	2,814	6,570	2,878	2,910	2,907
公債費	3,912	3,726	2,832	3,145	3,122
積立金	742	1,975	826	827	827
投資・出資・貸付金	275	614	340	345	282
繰出金	1,831	1,977	1,973	1,976	2,035
投資的経費	4,302	7,465	4,316	3,392	3,276
歳出合計	25,125	34,475	24,756	24,135	23,962
歳入歳出差引額	833	0	0	0	0
財政調整基金残高	2,813	2,669	2,427	2,288	2,082
減債基金現在高	2,633	1,943	1,946	1,950	1,953

<推計方法>

○令和３年度以降の収支については、２年度決算見込みを基礎とし、以下により推計しています。

(1)市税は、推計人口の影響を考慮し積算しています。
(2)普通交付税は、２年度現行制度を基礎として、推計人口及び市債の予定額を見込み積算しています。
(3)特別交付税は、２年度当初予算額を基礎としています。
(4)市債は、２年度決算見込み及びアクションプランを基に積算しています。
(5)扶助費は、過去の伸び率・人口推移等を勘案し積算しています。
(6)公債費は、既に借り入れている市債の償還額とアクションプランに伴う見込み額により積算しています。
(7)投資的経費は、アクションプランにより積算しています。
(8)その他の歳入歳出については、近年の動向を基礎として全体を積算しています。